



上天草市議会だより

第59号

2026年
2月15日発行

え や ざ ん

Kamiamakusa-city assembly report EGAO



「第33回キララ祭、龍ヶ岳ウォーク」
笑顔と仮装で大会を盛り上げた龍ヶ岳保育園の先生たち!!

P 1～2 ……12月定例会

P 3～4 ……常任委員会

P 5～10 ……一般質問

P 11 ……指定管理者の指定 など

P 12～14 ……議会のうごき など

P 15 ……笑顔がキラリ、まちを歩いて など



12月定例会

令和7年12月定例会は、12月1日から12月19日まで開催され、条例6件、補正予算8件、その他7件を審議しました。

補正予算(主なもの)

一般会計 17億8,876万2千円を増額

天草広域連合衛生費負担金（松島地区清掃センター緊急対応分）

△6,541万5千円

4月に発生した漏水事故費用で、不用となった復旧作業費および市外での可燃ごみ処分に係る費用を減額するもの。

中小企業・小規模事業者向け利子補給補助金（豪雨災害）

672万7千円

令和7年8月豪雨において被災した事業者に対し、廃業の防止および事業の継続を支援することを目的に、利子補給補助金を創設するもの。

河川災害復旧単独工事

7億5,500万円

異常な気象により河川が被災したことで、河川の機能に支障をきたしていることから、速やかに安全な河道断面の確保を行う必要があるため、復旧に係る工事費を計上するもの。

自治公民館等修繕補助金（豪雨災害）

200万円

地区住民も被災した中で、損害保険や公民館予算、また地区住民だけでは修繕費用が負担となることから補助するもの。

介護予防サービス給付費（介護保険）

1,625万9千円



介護予防サービスの利用者数の増加により、予算不足が生じることから、給付費を増額するもの。

令和7年12月定例会は、12月1日から12月19日まで開催され、条例6件、補正予算8件、その他7件を審議しました。

上天草市「ミューイ」天文台改修工事 510万円

上天草市「ミューイ」天文台大型望遠鏡備品購入費 1,000万円

故障している大型天体望遠鏡の更新と建物の改修工事を行うもの。



▲上天草市「ミューイ」天文台 および天体望遠鏡



子ども医療費助成事業

1,318万3千円

児童扶養手当の支払いにおいて、残り3回の定期支払などが控えているが、これまでの定期支払を超える額が見込まれるため増額するもの。

子ども医療費助成事業

1,627万5千円

これまで半年間の支出額が、予算額の2分の1を超えており、今後もインフルエンザなどの流行により増加傾向が予想されるため増額するもの。



条例改正(主なもの)

★上天草市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

★上天草市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

災害その他非常の場合において、他の公共下水道管理者が指定した排水設備指定工事店による排水設備などの工事の施工、ならびに他の水道事業者または他の水道事業者が指定した指定給水装置工事事業者による給水装置工事の施工を可能とするなどのため、改正するもの。

★上天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について

児童福祉法の一部改正に伴い、改正するもの。

★上天草市立学校施設の使用に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

社会体育施設の使用料を見直すとともに、大道体育馆を廃止するもの。(令和8年4月1日～)

反対
(宮下議員)

今回、使用料の値上げによる改正であり、「物価高騰と施設の維持管理」を理由として説明されました。近年の物価高に苦しんでいるのは市民の皆さんです。利用者は、健康維持やストレス解消のため、スポーツや文化を楽しめていますが、値上げにより利用回数や時間が減ることになれば、市民の心身両面に悪影響がでます。市民の健康増進に寄与することを考えれば、値上げをするべきではない。



議案質疑の動画

議案質疑

提出された議案に対する質疑の一部を要約して掲載します。

令和7年度上天草市一般会計
補正予算(第9号)について

【上天草市「ムーラー」天文台大型
望遠鏡備品購入費1000万円について】

宮下

現在、望遠鏡が故障して稼働が停止しているということですが、いつから停止しているのか。また、天文台への来館者の推移、そして指定管理者への影響はないのか。

答

令和6年12月に指定管理者から展望台が動かないとの連絡を受け、専門業者による点検を実施したところ、複数の不具合が判明し、当該事業者による修復などを試みましたが、根本的な解決に至らず、稼働を停止しています。

答

来館者数は、令和4年度から1054人、1607人、1698人と指定管理者の営業努力で増加傾向でしたが、令和7年4月から10月までは507人と望遠鏡の故障が影響し、減少していると推察します。指定管理者と協議し、天文台閉館に伴う損失補填などは現在考えていません。キャンプ場については、想定を上回る減収が見込まれる場合、再度双方で協議します。

井手口
既存の望遠鏡と購入を予定している望遠鏡では、性能はどう変わらるのか。

答

現在は、口径50cm強の天体望遠鏡であるが、購入を考えている望遠鏡は口径30cm強で、35年前の50cm強より天体観測に適しており、性能的にも向上しています。また、購入コストやメンテナンス費用も抑えられ、長期的な運用も可能になります。

田中万

【松島総合センターアロマホール座席等撤去工事550万円について】

答

ホール内の衛生面での安全を確保するため、先行し撤去するものです。

作業工程は、アンカーベルトで固定されている座席を取り外し、敷かれたじゅうたんをはぎ取り屋外に搬出します。また、接着剤に微量のアスベストが含まれる可能性がありますので、専門業者による検査を行い、必要な対策をとりながら進めます。そして、カビやほこりへの対策として、防じんマスクやゴーグルを着用し作業を行つなど安全管理に努めます。

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。
その経過と結果について報告します。(主なもの)

総務産業常任委員会

上天草市下水道条例の一部
を改正する条例の制定に
ついて

可決

現在登録されている55社では
対応できないことを想定されるのか。

答 今回の条例改正は、災害その他非常事態において、指定工事者自身の被災、工事需要の集中などにより指定店の確保が困難な状況が予想されることから、特例的に設けるものです。本年度になり、県を通じて各自治体に改正するよう通知があり、それを受けたの改正です。

指定管理者の指定に ついて

可決

問 白嶽森林公園の指定管理については、天空ジップライン白嶽とセットにして指定管理を行う計画だったと思うが、今回含まれなかつた経緯は。

答 当初は、天空ジップライン白

嶽も含める計画で準備を進めていましたが、オープニングが昨年の10月となり、選定委員会時点で、オープニングして1年を経過せず、年間の指定管理料の積算が正確にできなかつたためです。今回の指定管理期間を3年間とし、3年後に天空ジップライン白嶽を含めて指定管理を行いたいと考えています。

問 今回の4件の条例改正により、どの程度の予算が必要となるのか。
答 常勤職員7711万円、会計年度任用職員3641万円、定年前再任用職員95万円の合計1447万円程度の人件費が発生する見込みです。

文教厚生常任委員会

上天草市乳幼児等通園支援事業の設備及び運営に関する
基準を定める条例の制定について

可決

問 この条例は、いわゆる「このども誰でも通園制度」に基づくものと思うが、本市にこの制度の対象となる子どもはいるのか。

○上天草市パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
○上天草市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

答 対象は、3歳未満で保育施設に入所していない未入所児です。上天草市内には、0歳から2歳までの未入所の子どもが約50人おり、これらの子どもが本事業の対象となります。

一般質問

12月定例会では10人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項
12 / 15	宮下 昌子	▶ 8月豪雨災害について ▶ 陸上自衛隊オスプレイと低空飛行訓練について ▶ マイナ保険証への移行に伴う国民健康保険税・後期高齢者医療保険料について
	井手口 隆光	▶ 災害時の対応について ▶ 教育について
	田嶋 清勝	▶ 災害対策に係る検証と今後の支援について ▶ 天草広域連合新ごみ処理施設の整備までのごみ減量化の取組みについて
	西本 輝幸	▶ 松島総合運動公園の復旧と今後の浸水対策について ▶ 豪雨災害における市内排水機場の現状と復旧について
12 / 16	田中 辰夫	▶ 8月の豪雨災害について ▶ 国道266号線の松の木の保護について
	北垣 洋	▶ 観光客の安全確保と災害時の対応体制について ▶ ごみ収集運搬事業の委託料の適正化について ▶ 本市財政の現状と今後の財政運営の方向性について
	何川 雅彦	▶ 豪雨災害時の被害状況の把握と情報発信体制について ▶ 自衛隊への災害派遣要請の判断について ▶ 災害ボランティアの受入体制について ▶ 激甚災害指定を踏まえた今後の復旧について
	塩田 真一	▶ 災害ボランティアの受入れについて ▶ 豪雨災害による災害ごみの処理状況について ▶ 本市のごみ処理の方向性について
12 / 17	高橋 健	▶ 8月豪雨における国道266号線、大矢野川、合津川の氾濫、冠水及び上天草市排水計画の策定について ▶ 湯島における介護サービスの現状について
	田中 万里	▶ 「なりわい再建」の加速化と DX を活用した観光 V 字回復戦略について ▶ 全農業者を対象とする「攻め」の農業支援策について

一般質問の動画を配信しています！

●注意（免責）事項●

- 配信している映像は本市議会の公式記録ではありません。公式記録は会議録をご覧ください。
- 発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声が消去される場合があります。
- 視聴には大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi接続や定額通信サービス環境での視聴を推奨します。

上天草市議会中継



YouTube で公開中





宮下 昌子 議員

避難情報の発信など今後の対策は？

11 住み続けられるまちづくり



A 早めの避難を促す体制を強化してまいります

宮下 当日の避難情報はどのように発信されたのか。

総務部長 10日午後5時高齢者等避難の呼びかけ、11日午前3時15分全域避難指示、午前8時10分緊急安全確保を発令し、身の安全を守る行動の呼びかけをしました。

宮下 車の水没被害が多かつたことについてどう思われるのか。

総務部長 猛烈な雨と急激な増水、排水機場の浸水被害などを受けて、車両の移動が困難であり、内水氾濫が短時間に発生したことが水没の原因だと思います。情報発信でも、間に合わないほどの時間的余裕がなかつたと思います。

宮下 情報カメラの活用はどうだったのか。

総務部長 アロマ周辺の水没については、カメラの情報では知り得ないことがありました。今後の対策はどう考えておられるのか。

宮下 避難情報の発信など、今後の対策はどう考えておられるのか。

市長 被害情報を精査分析して、どういったことが効果とはあると思います。復旧計画がけていきます。

宮下 ルール作りを急ぎ、排水機場やアロマなどの復旧計画も含めて、市民への情報発信も色々なツールを使い、早く始めに知らせてほしい。

総務部長 ルールは定めていませんが、対応はしております。ただ、今後はきちんとしとルールの定めが必要と思っています。

宮下 気象庁が発表する線状降水帯発生予測情報について、多くの市町村が対応ルールを作成していなかつたということだが、本市はどうだったの

総務部長 マニュアルに基づき参集できましたが、土砂崩れや冠水による交通への支障があり、勤務地でなく、最寄りの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

総務部長 マニュアルに基づき参集できましたが、土砂崩れや冠水による交通への支障があり、勤務地でなく、最寄りの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 8月の豪雨時、マニュアルに沿つた職員の参集ができたか。

総務部長 マニュアルに基づき参集できましたが、土砂崩れや冠水による交通への支障があり、勤務地でなく、最寄りの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

総務部長 市民の命を守るために、早く収集して、市民に周知する『早めの避難を促す体制』を強化していきます。



井手口 隆光 議員

災害時に市職員が果たす役割は大きい

11 住み続けられるまちづくり



A マニュアルに基づき参集できました

井手口 8月の豪雨時、マニュアルに基づき参集できましたが、土砂崩れや冠水による交通への支障があり、勤務地でなく、最寄りの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

建設部長 今回の水害により土砂が堆積している河川、水路、排水溝などへの対応はできました。

建設部長 市民生活に直結する水路、排水溝などを優先して土砂撤去を実施しました。引き続き、地域の皆様からの情報踏まえ、緊要性の高い箇所を優先し、速やかな撤去に努めています。

井手口 姫戸統括支所に配属されている職員数は少ない。最悪のケースを想定し、災害時の配置職員数を再度お考えいます。

意見 姫戸統括支所に配属されている職員数は少ない。最悪のケースを想定し、災害時の配置職員数を再度お考えいただきたいたい。

井手口 今回の水害により土砂が堆積している河川、水路、排水溝などへの対応はできました。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 8月の豪雨時、マニュアルに基づき参集できましたが、土砂崩れや冠水による交通への支障があり、勤務地でなく、最寄りの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 本市もドローンを所用してあるのか考えていく必要があります。

教育部長 やむを得ない事情により登校できない場合は、学校とオンラインでつなぎ、リアルタイムで授業風景を確認できます。

井手口 病気やけがで登校できない児童生徒のために、学校で配布するタブレットを活用し、学校と自宅をオンラインで結んで授業風景を見ることが出来る環境整備はできな

井手口 有してはいるが、活用されたのか。

経済振興部長 被害調査時の被災箇所の把握のために活用しました。今後は、多様な利用を念頭に、活用を図つてていきます。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。

井手口 災害時の海上交通にりの庁舎に参集したり、登庁まで時間を要したり、やむを得ず自宅待機となつた職員もあります。



田中 辰夫 議員

この豪雨災害の初動対応は、適切であったのか

A 適切なタイミングであったと考えます

11 住み続けられるまちづくり



【8月の豪雨災害について】
田中 この豪雨災害について検証されたのか伺う。

総務部長 初動対応の部分としましては、各部署の状況や取り組んだ内容の時期、課題と解決方法などの取りまとめに着手しているところです。遅くとも来年の出水時期前までに、できるだけ速やかに検証したいと思っています。

田中 浸水した排水機場のポンプの原因と今後の対策について伺う。

経済振興部長 農業用排水機場の停止は、浸水被害が起つた要因の一つだと考えていいところです。今後の対策としては、農事業として災害復旧事業および関連事業を活用し、浸水による被災を再度受けないよう対策を行います。

田中 松島総合運動公園の今後の復旧について伺う。

教育部長 松島総合運動公園の復旧方針につきましては、現在、府内で協議をしており、安全性確保の観点から、冠水、浸水対策を含めて検討を行っているところです。現段階で

【国道266号線の松の木の保護について】
田中 来年、雲仙天草国立公園に天草が編入されて70周年になる中、市の木である松の木の保護について伺う。

経済振興部長 この景観を守るためにも松くい虫の対策、地上散布、伐倒駆除などを行うとともに、今後も県のご指導を仰ぎながら、保全対策に努めます。

経済振興部長 県議会で中小企業者などの事業再建に向けた支援に係る関連予算が盛り込まれたところです。支援内容の詳細の確認および情報収集を行つており、内容が分かり次第、速やかに対応していきます。

経済振興部長 観光業は、本市の基幹産業の一つであることから、安心・安全な観光地としてのPRに加え、観光客の安全確保や観光事業者におけるマニュアル整備は不可欠であると考える。また、事故や災害などにより、外国人を含む観光客に人的被害が発生した場合に備えて、「観光危機管理計画」の策定は重要であると感じているが、市の見解は。



北垣 洋 議員

今回の災害を受け、財政にどのような影響が生じると見込んでいるのか

A 同様の災害発生の際、対応に影響が出る恐れがあります

11 住み続けられるまちづくり



【観光客の安全確保と災害時の対応体制について】
北垣 観光業は、本市の基幹産業の一つであることから、安心・安全な観光地としてのPRに加え、観光客の安全確保や観光事業者におけるマニュアル整備は不可欠であると考える。また、事故や災害などにより、外国人を含む観光客に人的被害が発生した場合に備えて、「観光危機管理計画」の策定は重要であると感じているが、市の見解は。

経済振興部長 安心安全な観光づくりは極めて重要と認識しているところです。しかし、現在マニュアルなどがなっており、現場任せの判断となっています。観光庁では、災害時などの連絡体制、情報収集・発信の枠組み、旅行者の支援体制を盛り込んだ「観光管理計画」の策定を推進しております。重要であると認識しています。今後、関係機関および事業者などと協議しながらマニュアル作成に努めています。

経済振興部長 安心安全な観光づくりは極めて重要と認識しているところです。しかし、現在マニュアルなどがなっており、現場任せの判断となっています。観光庁では、災害時などの連絡体制、情報収集・発信の枠組み、旅行者の支援体制を盛り込んだ「観光管理計画」の策定を推進しております。重要であると認識しています。今後、関係機関および事業者などと協議しながらマニュアル作成に努めています。

総務部長 復旧復興に係る事業費の財源について、国庫補助事業や国庫負担金、県補助金などの申請、地方債の申請を行い、財源の確保に努めています。一方で、補助対象外事業があることや地方債の交付税措置が100%ではないことから、「市の持ち出し」が発生することを想定しています。この「市の持ち出し」部分については、不測の事態に備え積み立てている財政調整基金を充てね」ととしています。今後、同様の災害が発生した場合などの対応に影響が出る恐れがあります。

【本市財政の現状と今後の財政運営の方針について】
北垣 今回の豪雨災害を受け、本市の財政にどのような影響が生じると見込んでいるか。

【本市財政の現状と今後の財政運営の方針について】
北垣 今回の豪雨災害を受け、本市の財政にどのような影響が生じると見込んでいるか。





高橋 健 議員



上天草市排水計画の策定について

A 市全体の総合的な計画の策定が必要であると考えています

11 住み続けられる
まちづくりを



Q これまで大矢野川について、令和元年以降複数回にわたり一般質問を行い、下流部の土砂堆積や河川分岐部の狭隘性が冠水原因であることを指摘してきました。また、段階的に調査や設計、部分的な整備は進められてきたものの、成果が十分に現れていな。また、合津川についても、平成21年以降、県主導で調査や計画策定が進められ、30年構想の河川改修計画が示されましたが、本格整備前に豪雨災害が発生し、結果として被害を防ぎきれなかつたことは議員として重く受け止めてい。さらに、排水機場の能力低下や農業排水、道路排水、都市開発の影響などが複雑に絡み合っているのが現状である。個別対応では限界があるとして、「上天草市排水計画」

Q 【8月豪雨における国道26号線、大矢野川、合津川の氾濫、冠水及び上天草市排水計画の策定について】

高橋 これまで大矢野川について、令和元年以降複数回にわたり一般質問を行い、下流部の土砂堆積や河川分岐部の狭隘性が冠水原因であることを指摘してきました。また、段階的に調査や設計、部分的な整備は進められてきたものの、成果が十分に現れていな。また、合津川についても、

平成21年以降、県主導で調査や計画策定が進められ、30年構想の河川改修計画が示されましたが、本格整備前に豪雨災害が発生し、結果として被害を防ぎきれなかつたことは議員として重く受け止めてい。さらに、排水機場の能力低下や農業排水、道路排水、都市開発の影響などが複雑に絡み合っているのが現状である。個別対応では限界があるとして、「上天草市排水計画」

を策定し、順序立て取り組む必要性があるのではないかと考へます。

市長 今回の冠水被害は大矢野川や合津川といった二級河川流域や排水機場周辺に限らず、市内各地で発生していると認識をしており、その要因は地域ごとに異なり、地形や排水経路、土地利用状況など

がそれぞれ影響していることから、一律の対策ではなく、地域特性に応じた対応が必要

あります。

高橋 これまで大矢野川について、令和元年以降複数回にわたり一般質問を行い、下流部の土砂堆積や河川分岐部の狭隘性が冠水原因であることを指摘してきました。また、段階的に調査や設計、部分的な整備は進められてきたものの、成果が十分に現れていな。また、合津川についても、

平成21年以降、県主導で調査や計画策定が進められ、30年構想の河川改修計画が示されましたが、本格整備前に豪雨災害が発生し、結果として被害を防ぎきれなかつたことは議員として重く受け止めてい。さらに、排水機場の能力低下や農業排水、道路排水、都市開発の影響などが複雑に絡み合っているのが現状である。個別対応では限界があるとして、「上天草市排水計画」

を策定し、順序立て取り組む必要性があるのではないかと考へます。



田中 万里 議員



被災事業の負担軽減と申請書作成支援を 窓口設置を前向きに検討します

11 住み続けられる
まちづくりを



Q 「上天草市排水計画」という名称に限定するものではないが、市全体の冠水・浸水被災に対するための総合的な計画を策定する必要性については今後の行政課題としてしっかりと取り組むとし、国や県との役割分担を整理しながら、地域ごとに適した対策を講じ、将来の集中豪雨を見据えた持続可能な排水・治水対策を検討していきます。

田中 国の再建支援策は申請手続きが非常に困難だ。人吉市の事例のように、専門家（税理士、行政書士など）による「ワンストップ窓口」を設置し、確実に採択を勝ち取るために伴走型支援を行うべきだ。

経済振興部長 制度の遡及については県に強く要望します。交付金の活用も、国のメニューを確認しつつ、被災事業者に寄り添った支援を準備していきます。

田中 8月の豪雨災害は、本市に甚大な被害をもたらした。被災事業者が借金をしてでも自立で復旧した努力が報われるよう、県が示した支援制度の「遡及適用（過去に遡っての適用）」を強く求めるべきだ。また、自己負担分に対しご交付金を活用して市が上乗せ補助を行い、事業者の持ち出しを極限まで抑える支援策を適用できないか。

田中 「なりわい再建」の加速化とDXを活用した観光×字回復戦略について】

Q 市長 農業は地域の活力のバロメーターと思っています。交付金には執行の時間的制約もありますので、まずは物価高騰対策を優先しつつ、農業関係者と直接話合う場を設け、現場の課題や優先順位を見極めて取り組みます。

田中 「全農業者を対象とする「攻め」の農業支援策について」近年の猛暑や害虫被害は「災害級」の脅威だ。扱い手だけでなく、地域を支える全ての農業者が高温・害虫対策の設備投資に挑戦できるよう、国の交付金をフル活用した市独自の支援が必要ではないか。本市の美しい農村景観を守る小規模農家を含めた、産地全体の底上げを図るべきだ。

田中 農業は地域の活力のバロメーターと思っています。交付金には執行の時間的制約もありますので、まずは物価高騰対策を優先しつつ、農業関係者と直接話合う場を設け、現場の課題や優先順位を見極めて取り組みます。

書士などに依頼する窓口設置は重要だと認識しています。商工会などと連携し、より早い支援ができる体制を整えます。

指定管理者の指定

施設の名称	管理者	指定の期間
上天草市姫戸白嶽森林公園・小島公園・諏訪公園	共同企業体祐和會	令和8年4月1日～令和11年3月31日
上天草市樋合海水浴場休憩施設「海の家」	あまくさレジャーパーク合同会社	令和8年4月1日～令和13年3月31日
上天草物産館さんぱーる	上天草さんぱーる株式会社	令和8年4月1日～令和13年3月31日
上天草荷さばき施設	天草漁業協同組合	令和8年4月1日～令和13年3月31日
上天草市大矢野総合スポーツ公園	NPO 法人上天草スポーツクラブ ドリームズ	令和8年4月1日～令和13年3月31日



▲上天草市荷さばき施設



▲小島公園

賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。

議案番号	議案名	結果	表決数	田 崎 清 勝	柳 本 初 喜	北 垣 洋	井 手 口 隆 光	何 川 誠	塩 田 真 一	何 川 雅 彦	宮 下 昌 子	西 本 輝 幸	高 橋 健	田 中 万 里	桑 原 千 知	田 中 辰 夫	嶋 元 秀 司
議案第80号	上天草市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	13-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第82号	上天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	13-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第85号	上天草市立学校施設の使用に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	12-1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-
議案第86号	令和7年度上天草市一般会計補正予算（第9号）	可決	13-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第104号	令和7年度上天草市一般会計補正予算（第10号）	可決	13-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○賛成 ●反対 ／欠席 -議長は除く

上天草市の声を届けに

～政府への要望活動を実施～



▲金子国土交通大臣

11月5日、市長、正副議長および各常任委員長4名で、東京都の議員会館を訪問しました。

令和7年8月豪雨災害からの復旧について、県選出の金子衆議院議員、西野衆議院議員、松村参議院議員、馬場参議院議員の4名に対し、被災後の現状を説明するとともに、復旧・復興に向けた支援を要望し、併せて意見交換を行いました。



▲馬場参議院議員



▲松村参議院議員

人事案件は次のように決まりました

人権擁護委員	水野 博之 (新任) 大矢野町
--------	-----------------



総務産業常任委員会視察研修報告

総務産業常任委員会では、11月17日から18日にかけて、人吉市、大牟田市、久留米市において先進地視察研修を行いました。

人吉市および大牟田市においては、令和2年7月豪雨からの復旧・復興の取組みとして、人吉市では、主に商工業者への支援や災害後の市政運営について意見交換し、大牟田市では、復旧した排水機場と新しく建設中の排水機場の視察を行いました。

また、久留米市では、高温対策や活力ある高収益型園芸産地育成事業、農業用機械および施設整備などの支援策について意見交換を行いました。

視察を通じて、先進事例の導入にはコスト面での課題があるものの、復興・発展のためには積極的な取組みが求められると強く感じました。



▲人吉市役所にて



▲視察時様子（左：大牟田市、右：久留米市）

文教厚生常任委員会視察研修報告



▲衆議院議員会館にて文部科学省との政策勉強会



▲西野衆議院議員



▲馬場参議院議員

文教厚生常任委員会では、10月29日から30において、国への要望活動と政策勉強会を行いました。

要望活動では、8月豪雨で被災した松島総合運動公園について、指定避難所でもある重要施設として、早期復旧と財政支援を国に要望しました。

また、物価高騰や医師不足により経営が厳しい上天草総合病院について、地域医療を守るために支援を求めました。

政策勉強会では、学力格差への対応や不登校・発達障害のある児童生徒への支援策について説明を受け、今後の市の施策に生かしていくことを確認しました。

1月臨時会

令和8年1月26日（月）に臨時会が開催され、補正予算1件、その他1件を審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

補正予算(主なもの)

QRコード商品券（ココシル上天草）システム導入委託料、運営業務委託料、配達業務委託料 **28,994万6千円**

物価高騰に対する支援とデジタル化に対応した経済の地域内循環を実現するため、全市民にQRコードが記載された1万円の商品券を配布し、デジタルアプリ「ココシル上天草」を活用し、市内の対応店舗での利用ができるようにするもの。

賛否表

議案番号	議案名	結果	表決数	田嶋 清勝	柳本 初喜	北垣 洋	井手 口隆光	何川 誠	塩田 真一	何川 雅彦	宮下 昌子	西本 輝幸	高橋 健	田中 万里	桑原 千知	田中 辰夫	嶋元 秀司
議案第1号	令和7年度上天草市一般会計補正予算（第12号）について	可決	13-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議会の主な動き

11月

- 5日～7日
国会要望活動
7日 第51回熊本県PTA研究大会
あまくさ大会意見交換会
8日 第51回熊本県PTA研究大会
あまくさ大会
9日 芦北町制施行70周年記念式典
25日 議会運営委員会

12月

- 1日～19日
第7回市議会定例会

1月

- 3日 令和8年きなっせ上天草二十歳の記念式典
18日 市消防出初式
令和7年度八代・天草シーライン構想推進大会
21日 議会運営委員会
県城南七市市議会議長会
22日 上天草市商工会新年賀詞交換会
24日 島原・天草・長島架橋構想および九州西岸軸構想推進大会出席
26日 第1回市議会臨時会

ご意見・ご感想を募集します

議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。

皆さまのご意見などを参考に、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願ひします。

■応募方法 ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。

■記入事項 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ご意見・ご感想

■宛 先 〒869-3692 上天草市大矢野町上1514 上天草市議会事務局

FAX: 0964-56-4936 E-mail: gikai@city.kamiamakusa.lg.jp

■お問い合わせ先 上天草市議会事務局 TEL: 0964-26-5536



笑顔が やうり

姫戸町

新年がよい年に
なりますように！



姫浦神社

参拝客を迎えるため、
姫浦・姫石神社氏子代表の皆さん
が、清掃活動をされました。

石段の両側には竹灯籠が飾られ、夜になると幻想的な明かりとなり、初詣客を出迎えています。(宮下 昌子)

まちを歩いて…

大矢野町

大矢野町登立双原区に鎮座する香取神社。地域に寄り添うこの神社は、近隣の5行政区が毎年持ち回りで管理し、大切に守り続けられています。毎年10月の大祭では、昨年は「すまいる笑店」の出店や綱引き大会が行われ、子どもから大人まで多くの笑顔でにぎわいました。鳥居横にたたずむ狛犬は、明治後期に福岡県柳川市の石工・江口伊三郎による作品と確認されており、地域の歴史と文化を今に伝えています。 (何川 雅彦)



▲香取神社
御祭神は経津主大神

夕暮れの前夜祭、子どもたち
約70名が奉納綱引きで一帯に



次の定例会は **2月24日開会です。**

テレビ・インターネット中継もご利用いただけます！

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

窓の外に広がる穏やかな上天草市の海を眺めていると、あの激しい豪雨の記憶が遠いことのように感じられます。しかし、今なお復興の途上にある方々にとつては、一歩一歩が平坦な道のりではないはずです。改めて、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。今号の編集を通じ、市内の各所で復興に向けた力強い鼓動を感じることができます。泥をかき出しながらも互いに励まし合い、前を向く市民の皆様や協力していただいた災害ボランティアの皆様の姿は、私たち上天草の誇りであり、絆の深さを物語っています。現場で伺った切実なご意見の一つひとつが、私たちの復興に対する使命感をより一層強いものにしてくれました。この経験を教訓に、より強靭で、より住みよいまちを築くため、議会も一丸となつて取り組んでまいります。雨上がりの空に虹がかかるように、上天草の未来に明るい光が差し込むことを信じ、これからも現場の熱量と復興への確かな歩みを誠実に届けます。

(塩田 真一)

上天草市議会 広報編集委員会
委員長 北垣 洋
副委員長 宮下 昌子
委員 岩本 柳本 田嶋 昌子
何川 塩田 初喜 清勝
雅彦 真一

編集後記